

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		読書推進事業		担当課	図書館	担当係	奉仕係	管理番号	6174		
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	誰もが生きがいをもち学ぶことのできるまちづくり		根拠法令 個別計画等	図書館法、図書館法施行令、図書館法施行規則、深谷市図書館条例、深谷市図書館条例施行規則					
	小項目	1	生涯学習の推進								
	主要プロジェクト	0	(未使用)								
事業概要		図書館法の規定に基づき、市民の読書活動を推進し、図書館利用の拡大、読書意欲の向上を図るため、ボランティア団体と協力し、各種の主催事業（絵本の読み聞かせ、ブックスタート、おはなし会、読書講演会等）を実施するものである。									
目的 ※何のために		読書活動の推進、図書館利用者の拡大									
対象 ※誰・何を対象に		市民及び近隣住民の方									
手段 ※どのように		講演会・講座、おはなし会、ブックスタート、展示会等を実施する。									
成果 ※何を求めるか		図書館利用者を拡大する。									
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）	
		一般会計	10	教育費	5	社会教育費	4	図書館費	読書推進事業	141,900	
本事業の 主な業務		・ブックスタート（絵本の読み聞かせと紹介）							・		
		・展示会企画調整							・		
		・講座・教室企画調整							・		
		・ボランティア等、各団体との調整							・		
		・							・		
		・							・		

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		・ふっかちゃんブックスタート・企画展、講演会・講座開催	・ふっかちゃんブックスタート・企画展、講演会・講座開催	・ふっかちゃんブックスタート・企画展、講演会・講座開催	・ふっかちゃんブックスタート・企画展、講演会・講座開催	・ふっかちゃんブックスタート・企画展、講演会・講座開催	・ふっかちゃんブックスタート・企画展、講演会・講座開催・ブックスタート用絵本増刷
事業費	予算（現額）	187,000	190,000	290,000	190,000	190,000	2,361,000
	決算額	102,142	176,868	285,406	132,948	141,900	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	1,621,000
		一般財源	102,142	176,868	285,406	141,900	740,000
人件費	従事職員数（人）	1.45	1.45	1.15	1.15	1.15	1.40
	人件費相当試算※	11,279,550	11,283,900	9,040,150	9,356,400	8,926,203	11,383,887
総事業費試算		11,381,692	11,460,768	9,325,556	9,489,348	9,068,103	13,744,887

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	読書推進事業イベント開催回数	目標値	回	0	122	129	132	61	162	
		実績値	122	129	132	61	162	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			前年度実績を下回らない/当該年度実績						
	実績値の算出式									
成果指標 1	講演会・講座参加人数（延人数）	目標値	人	0	131	137	189	135	120	
		実績値	164	171	237	169	151	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			参加者数のリピート率80%を目標値とする。 / 当該年度実績×0.8						
	実績値の算出式									
成果指標 2	ブックスタート参加人数（絵本の読み聞かせと紹介）	目標値	人							
		実績値	1013	965	861	865	861	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			4ヶ月児健診受診者を対象とするため、目標値設定は不適／当該年度実績						
	実績値の算出式									
成果指標 3	お話し会（映画会を含む）への参加人数	目標値	人	1906	2172	2582	2170	109	468	
		実績値	2172	2582	2170	109	468	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			前年度実績を下回らない / 当該年度実績						
	実績値の算出式									
成果指標 4	講演会・講座参加者の満足度	目標値	%	0	93	81.13	93.22	90.57	88.2	
		実績値	93	81.13	93.22	90.57	88.2	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			「大変良かった」と及び「良かった」と回答した割合の合計が前年度を下回らない / 参加者へのアンケート						
	実績値の算出式									
成果指標 5	新規利用登録者数	目標値	人	3435	3554	3206	3245	2090	2733	
		実績値	3554	3206	3245	2090	2733	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			前年度実績を下回らない / 利用申込書						
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。  
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	新型コロナウイルスの影響により、おはなし会や講座等のイベント等の回数が減少した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	講座等の参加者の満足度は 88.2%で好評であった。
			評価者 奉仕係長 眞下 綾子

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	講座やおはなし会の参加申込や参加者アンケートなどにICTを活用し、事業の効率化を図っていく。
			評価者 奉仕係長 眞下 綾子

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	新たな参加者の掘り起こしにつながる事業の開催や図書館利用者の増加に結び付く事業を検討する。
達成状況及び その効果	古典文学講座やよみきかせボランティア養成講座等を開催し、受講者の図書館利用を促進した。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	読書推進事業	担当課	図書館	担当係	奉仕係	管理番号	6174
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		<div>評価の内容説明</div> <p>講座等の開催を継続するため、参加者の要望を取り入れた新たな講座等を開催することにより、参加者を増やし、図書館利用者の増加に繋げることができる。</p>					
<div>上記を実施するための具体的な取組内容は？</div>		<div>評価者</div> <div>図書館長 吉岡 紀久江</div>					

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	「第3次子供読書活動推進計画」を策定し、家庭、学校、地域等との連携を図り、子供の読書活動の推進を図る。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	「第3次子供読書活動推進計画」の目標や内容を踏まえて、学校、地域等との連携を図り、子供の読書活動の推進を図る。

8. 評価指標グラフ

